

# Administering Relational Databases on Microsoft Azure

1. オンプレミスの Microsoft SQL Server データベースのディザスター リカバリー ソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは、次の要件を満たす必要があります。

A. Azure SQL Managed Instance リンク

B. Azure Virtual Machines 上の SQL Server のインスタンスでのデータベース ミラーリング

C. Azure SQL Managed Instance へのトランザクション レプリケーション

D. Azure Virtual Machines 上の SQL Server の可用性グループ

**Answer(s): C**

---

2. Azure StreamAnalyticsジョブを監視しています。

A. 接続から名前付きコンシューマーグループを削除し、\$ defaultを使用します。

B. StreamAnalyticsジョブの互換性レベルを変更します。

C. 既存の入カストリーム用に追加の出カストリームを作成します。

D. ストリーミングユニット (SU) の数を増やします。

**Answer(s): D**

---

3. SalesSQLDb1 のパフォーマンス問題の原因を特定する必要があります。

A. sys.dm\_pdw\_nodes\_tran\_locks

B. sys.dm\_exec\_compute\_node\_errors

C. sys.dm\_exec\_requests

D. sys.dm\_cdc\_errors

E. sys.dm\_pdw\_nodes\_os\_wait\_stats

F. sys.dm\_tran\_locks

**Answer(s):** A,E

---

4. Pool1という名前のAzureSynapse Analytics ApacheSparkプールがあります。

A. PySparkを使用してデータをロードします。

B. Azure SynapseAnalyticsサーバーレスSQLプールでOPENROWSETTransact-SQLコマンドを使用してデータを読み込みます。

C. Azure DataFactoryでメタデータの取得アクティビティを使用します。

D. AzureSynapseデータフローで条件付き分割変換を使用します。

**Answer(s):** B

---

5. オンプレミス データセンターに Microsoft SQL Server 2019 インスタンスがあります。インスタンスには、DB1 という名前の 4 TB のデータベースが含まれています。

A. データベースミラーリング

B. Always On 可用性グループ

C. Azure データベース移行サービス

D. 分散可用性グループ

**Answer(s):** C

---

6. 5つのデータベースをホストするSQL1という名前のオンプレミスのMicrosoftSQLServerがあります。

A. ログ配布

B. データベース移行アシスタント

C. 常時オンの可用性グループ

D. バックアップと復元

**Answer(s): B**

---

7. VNet1という名前の仮想ネットワーク上にVM1という名前のAzure仮想マシンがあります。VM1からインターネットへのアウトバウンドトラフィックはブロックされます。

A. a VPN gateway

B. a service endpoint

C. a private link

D. an ExpressRoute gateway

**Answer(s): C**

---

8. DB1という名前のAzureSQLデータベースがあります。DB1に接続しているときにクエリを実行します。

A. DB1の場合、クエリストアのQUERY\_CAPTURE\_MODEをAllに設定します。

B. SET SHOWPLAN\_ALLTransact-SQLステートメントを実行します。

C. 実際の実行プランを保存します。

D. DB1のクエリストアを有効にします。

**Answer(s): C**

---

9. Windows Server 2022 を実行する Server1 という名前の Azure 仮想マシンがあります。Server1 には、SQL1 という名前の Microsoft SQL Server 2022 のインスタンスと DB1 という名前のデータベースが含まれています。

A. Server1 で視覚化ベースのセキュリティ (VBS) を有効にします。

B. SQL1 のマスター データベースに証明書を作成します。

C. DB1 に対称キーを作成します。

D. DB1 に証明書を作成します。

**Answer(s): B**

---

10. Azure仮想マシン上にSQLServerがあります。

A. ミラーリングされた4 TBSSDを2つ接続します。

B. 4つの1 TBSSDを含むストライプセットを接続します。

C. 5つの1 TBSSDを含むRAID-5アレイを接続します。

D. 単一の4 TBSSDを接続します。

**Answer(s): B**

---

11. server1という名前のサーバー上にdb1という名前のAzureSQLデータベースがあります。

A. メモリ最適化テーブルを実装します。

B. dbccflushprocindBコマンドを実行します。

C. シーケンシャルインデックスキーを非シーケンシャルキーに置き換えます。

D. dbccdbreindexコマンドを実行します。

**Answer(s): A**

---

12. Azure サブスクリプションには、SQLVM1 という名前の Azure 仮想マシン上の SQL Server のインスタンスと User1 という名前のユーザーが含まれています。SQLVM1 は DB1 という名前のデータベースをホストしています。

A. db.所有者

B. SQLエージェントユーザーロール

C. SQLエージェントリーダーロール

D. SQLエージェントオペレータロール

**Answer(s): D**

---

13. 14 TB の Microsoft SQL Server データベースを含むオンプレミス データセンターがありません。

A. ビジネスクリティカルメモリ最適化プレミアム

B. 汎用プレミアム

C. 汎用標準

D. ビジネスクリティカルプレミアム

E. ビジネスクリティカル標準

**Answer(s):** A,B,C

---

14. Azure Data Lake StorageGen2アカウントへのソースデータの増分ロードを実行するAzureDataFactoryパイプラインがあります。

A. タンプリングウィンドウ

B. オンデマンド

C. イベント

D. スケジュール

**Answer(s):** A

---

15. DB3 を復元するためのバックアップソリューションを推奨する必要があります。ソリューションは可用性の要件を満たす必要があります。どのタイプのバックアップを使用すればよいですか？

A. 差分

B. 長期保持 (LTR)

C. トランザクションログ

D. ポイントインタイムリストア (PITR)

**Answer(s):** A

---

16. さまざまな量のデータを取り込むストリーミングデータソリューションを設計しています。

A. Azure Event Hubs Standard

B. Azure Stream Analytics

C. Azure Data Factory

D. 専用のAzureイベントハブ

**Answer(s): D**

---

17. 40個のAzureSQLデータベースがあり、それぞれが異なる顧客用です。すべてのデータベースは、同じAzureSQLデータベースサーバー上にあります。

A. 行レベルのセキュリティ (RLS) を実装します。

B. 各データベースにユーザーを作成します。

C. データベースファイアウォールを構成します。

D. サーバーファイアウォールを構成します。

E. マスターデータベースにログインを作成します。

F. 常に暗号化を実装します。

**Answer(s): B,E**

---

18. Azure Virtual Machines インスタンス上の 2 つの SQL Server を含む単一の可用性セットがあります。

A. 分散ネットワーク名 (DNN) リソース

B. Azure 標準ロードバランサー

C. 基本的な Azure ロード バランサー

D. 仮想ネットワーク名 (VNN) リソース

**Answer(s): A**

---

19. PaaS ソリューションの災害復旧要件を満たすには何を実装する必要がありますか？

A. 可用性ゾーン

B. フェイルオーバーグループ

C. Always On 可用性グループ

D. 地理的レプリケーション

**Answer(s): B**

---

20. SQLMI1 という名前の Azure SQL マネージド インスタンスと Workspace1 という名前の Log Analytics ワークスペースを含む Azure サブスクリプションがあります。

A. Workspace1 を使用するように Azure SQL Analytics を構成します。

B. SQLMI1 の診断設定を変更します。

C. SQLMI1 にプライベート エンドポイント接続を作成します。

D. SQLMI1 のコンピューター + ストレージ設定を変更します。

**Answer(s): B**

---